



# 信徒マリアニスト共同体（以下MLCとする） のアイデンティティ

## 1 わたしたちは誰であるか

MLCは、世界における教会のミッションに参加するキリスト者の共同体です。わたしたちは、マリアニスト家族の一員で、創立者ギョーム・ヨゼフ・シャミナードとアデル・バツ・デ・トライケレオンのカリスマからのインスピレーションを受けています。

洗礼によって、わたしたちは、世の救いのためにマリアの子となった神の子イエス・キリストに似たものになるように召されています。わたしたちは、世界にキリストをもたらすようにとのという召命を生きるために、聖霊に鼓舞されてマリアと一致します。MLCのメンバーになるということは、全人格をあげての約束です。

## 2 わたしたちのカリスマ

MLCのメンバーとして、わたしたちは、マリアニストのカリスマを生き、分かち合うようにとの神からの召命に応えました。

- 2.1 わたしたちは、強い信仰の人であることを望みます。そして、この信仰とは、愛に活気づけられた心の信仰、それによってわたしたちが希望を持ち続ける心の信仰です。
- 2.2 わたしたちはマリアを、母として模範として教育者として喜んで迎えます。マリアは自分の生活のなかに聖霊の働きを自由に受け入れ、信仰の暗夜のなかにあってわたしたちと共にいる神（インマヌエル）と共に生き、そのインマヌエルを産み、キリストを世に与えました。マリアは、人類の必要に応えるために「彼が言われることはすべて行いなさい」（ヨハネ2:5）とわたしたちを招いておられます。
- 2.3 わたしたちは初代教会の模範にならって、共同体においてわたしたちの信仰を生き抜きます。
- 2.4 信徒の身分に忠実であり、「時のしるし」に注意深いわたしたちは、世界の男女と手をつなぎます。わたしたちは、福音を告げ知らせることを約束した宣教者です。宣教者の役割に忠実なわたしたちは、キリスト者を倍増させ、多くの共同体やモデレーターを養成することによって、信仰を伝えようと努めます。それぞれの場における文化的な状況を意識し、世界に神の国が広がるように働きます。わたしたちは、最も貧しい兄弟姉妹を最優先させて、正義と平和の世界の実現のために働きます。

## 3 わたしたちの生活

わたしたちは、このカリスマを自分たちの生活に具体化させ、現代世界にとって神の福音であるイエスがわたしたちの生活の中心であるようにと努めます。

- 3.1 こういうわけで、わたしたちは、聖霊の呼びかけに自由に寛大に応えたマリアの生き方を模範とします。

- 3.1.1 わたしたちは、「時のしるし」に注意深く、社会の中に深く入り、貧しく社会から疎外された人々と一緒になって、神の国の実現に向けて働きます。
- 3.1.2 わたしたちは、もてなし、思いやり、奉仕、喜び、単純さに特徴を持つ家庭の精神で共に生活し、人々と、彼ら固有の成長や発展のリズムを尊敬します。
- 3.2 わたしたちの召命に応えるために、わたしたちは、マリアの精神で神への奉獻を生きます。  
わたしたちにとって、これは次のことを意味します。
  - 3.2.1 わたしたちの洗礼と堅信を自由に選んで、その意味するところを意識的に生きるということ。
  - 3.2.2 キリストを世界にもたらすというマリアのミッションへの奉仕をはっきりと約束すること。
- 3.3 自分の召命に忠実なわたしたちは、以下のことを要求する生き方を約束します。
  - …個人として、共同体としての祈りの時間をとる。（三時の祈り、マリアへの奉獻の祈りを規則的に行っている国がある）
  - …みことばを味わい、ミサを通してわたしたちの信仰を祝う。
  - …信仰を深め、日々の生活に生かし、マリアニストカリスマを生き、そして人々に伝えていく。
  - …個人的な生き方や使徒的な働きを成長させ、それを共同体で識別する。
  - …他の人々からの霊的な導きに心が開かれている。
  - …わたしたちが「時のしるし」を正確に見極めるうえで助けとなる文化的・社会的分析の技能を育てる。
  - …より正義に満ちた人間的な世界を実現させるための個人的また共同体的行動へとわたしたちを導いてくれる技能を育てる。
  - …様々な生活状況（例えば、家族、仕事、社会、政治、生活協同組合、小教区、教育など）のなかで、責任感と奉仕の精神で働く。
  - …共同体の生活に積極的に参加する。一致のしるしであるわたしたちの共同体は、同時に、祈り・養成・みことばを味わうこと・和解・他者への奉仕というわたしたちの約束の更新などの場でもある。

#### 4 わたしたちの組織

- 4.1 わたしたち信徒マリアニストは、ローカル・地域・国・国際のそれぞれのレベルでグループを形成する小さな共同体に組織されます。各グループは、そのレベルに応じた独自の自律性を持っています。これらのレベルには、信徒の責任者または信徒のチームがいて、信徒または修道者のマリアニスト・アドバイザーがいます。
- 4.2 MLCの組織や機能にかかわる費用は、MLCのメンバーによって負担されます。
- 4.3 わたしたちは、共通のカリスマを分かち合うマリアニスト家族の一員です。マリアニスト家族のすべての枝（MLC、AM、FMI、SM）の間の相互協力は、各々の枝を豊かにし、教会のミッションによりよく奉仕します。
- 4.4 すべての組織レベルで、また一人ひとりの会員を通して、MLCは教会のミッション、活動、決定に参加するように努めます。

・この文書は、1993年2月のチリのサンチャゴで行われた最初のMLC国際会議の総会で批准されました。